

H28年度 埼玉県「川の国埼玉はつらつプロジェクト」

越辺川・都幾川地区（水辺の拠点づくり、農業用水堰の魚道整備計画など）

第16回 河川見学会 **参加者募集**

3箇所の現地を見ながら、県の担当者や国の河川管理者の方々から、現状や今後の計画、取り組み状況などを伺い、現場で感じた内容から市民・住民による「意見や希望」を取りまとめます。

日時：H28年 **11月26日**（土）午前9：00～15：00

集合：東松山市民文化センター玄関前（受付 午前8：45より）

見学コースと内容

- ①都幾川矢来堰（東松山市葛袋）➡②越辺川中山堰（川島町吹塚）➡
- ③越辺川出丸堰（川島町上伊草）➡昼食後、市民文化センター会議室にて➡
- ④市民・住民団体による意見交換 15時終了予定。

移動手段：国直轄管理区間の河川区域につき、堤防周辺の車道を移動し、市道・高水敷などへの駐車台数を減らすため、市民文化センター駐車場に駐車して「相乗り移動」にご協力下さいますよう、お願い致します。

参加費：300円（保険代、資料代、会場費等）

<市民文化センター地図は、別紙> <見学場所・移動ルートは、当日配布予定>

川の国埼玉はつらつプロジェクト推進事業では、次のことを計画しております!!

- 平成20年度から進めている「川の再生」の取り組みにより、川が地域の資産として認識されてきた。更なる水辺空間の利活用を推進するため、地方創生を図る市町村と連携し水辺拠点の整備、水辺再生箇所の整備を行う。
- 事業計画として、H28～31年度にかけて越辺川・都幾川の3箇所の農業用水堰に魚道を設置し、「都幾川のまるごと再生」で整備した鞍掛橋周辺まで、アユの遡上を可能とし、川の魅力を向上させるとともに、更なる川の利活用を推進する。
- そして、県民ムーブメントとなった「川の再生」の機運を絶やさぬよう、川の利活用を推進することで、水辺を地域資産として育てる事業効果をめざす。
- 今後、地元自治会や地域活動団体、施設管理者等、地元市町村と共に連携しつつ、整備計画や維持管理、利活用について作業部会方式（WG）で検討を行っていく。



矢来堰



中山堰



出丸堰

■問合わせ&申し込みは、下記連絡先まで（渡辺・鈴木）。

■持ち物：歩きやすい服装と靴（スニーカー程度）、帽子、飲み物、虫除け等。

主催 ■比企の川づくり協議会：連絡先 TEL 090-5573-1028（渡辺 仁）

協力 ■NPO 法人荒川流域ネットワーク：TEL 090-7804-5722（鈴木勝行）

協力 ■埼玉県東松山農林振興センター（農村整備部）

後援 ■国土交通省荒川上流河川事務所（河川環境課）

タイムスケジュール

- 9:00** 開会・主催者挨拶……………比企の川づくり協議会
アユ遡上調査の紹介……………NPO法人荒川流域ネットワーク
- 9:20** 見学会スタート<車による移動は、主催者側で先導します。>
- ①都幾川矢来堰（東松山市葛袋）➡②越辺川中山堰（川島町吹塚）➡
③越辺川出丸堰（川島町上伊草）➡ 市民文化センターへ戻る
- 対象現場の案内と説明……………埼玉県東松山農林振興センター
河川管理・河川環境の現状……………国土交通省荒川上流河川事務所
- 12:00** 閉会・流れ解散
- 13:00** ~ 市民・住民による意見交換会…………… 参加希望者にて
- 15:00** （東松山市民文化センター 1階 第2会議室）



川の国埼玉はつらつプロジェクト推進事業周辺地図
(■3用水堰の現況写真は、東松山農林振興センターより提供)。

主催者：「比企の川づくり協議会」は、国土交通省関東地方整備局の河川協力団体に指定されており（指定番号 10号）、比企流域の住民、河川管理者、市町村等とのパートナーシップを構築し、相互の活動や事業の正しい理解を通じて、比企流域の自然と文化に根ざした持続可能な地域社会の形成に資する「川づくりの活動」を行っております。

HP や所在地、連絡先、代表者 Mail アドレスなどは以下の通りです。

< <http://hikinokawa.hikieco.net/> >

〒355-0031 埼玉県東松山市五領町 12-22

代表 渡辺 仁

携帯：090-5573-1028 、Fax：0493-25-0797 、E-mail: yama1947-jin@krc.biglobe.ne.jp.